

市民ネットワーク 市議会報告

連絡先：さくら・市民ネットワーク
電話：043-462-0618
FAX：043-489-0797
メール：news@sakura-siminnet.com

2024年
1月24日発行



五十嵐ともみ 伊藤とし子 松島こずえ

11月市議会 (11/20 ~ 12/19)

西田市政第5次総合計画に異議あり！

さらに大型公共事業中心に

総合計画は、市の全ての計画の最上位です。全体で12年間の基本的な施策を示しています。4年ごとに見直され、今回の内容は道路建設やふるさと広場拡張整備計画など、大型公共事業にかなり偏っています。

今後、少子高齢化による人口減少で税収入の減少も確実視される中、このような税金の使い方で暮らしやすい佐倉市につながるのか疑問です。

税金の使い方を見直し、福祉・子育て・教育などに予算を振り向けるよう、市民ネットワークは修正案を出しましたが否決されました。今後、軌道修正を求めて声を上げていきます。

「核兵器廃絶を進める」 が消えた

西田市政になってから、それまで総合計画に入っていた、「核兵器廃絶を進める」が削除されました。

再度書き加えるよう、市民ネットワークは修正案を出しましたが、否決されました。



佐倉市は平和都市宣言を含めた平和条例を制定しており、「核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません」と謳っています。

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるパレスチナ・ガザ攻撃と世界中で一般市民を巻き込んだ悲惨な戦いが起こっている今、いつ核兵器が使われるかわからない危機的な状況です。佐倉市のスタンスをしっかりと示し、平和を強く訴えていくべきです。

能登半島地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

千葉県誕生150周年記念 事業に4千万円

昨年6月15日で千葉県誕生150周年を迎えました。佐倉市では記念事業に総額4千万円超のイベントが進行中です。県の補助率は50%なので、市の持ち出しは2千万円以上となります。

内訳は、昨年開催された佐倉の陶芸家「和田的展」951万円を皮切りに、桜まつり期間中6日間のライトアップに737万円。

メインは3月30日の城址公園ライブです。観客数1千人。会場設営に1千万円、ドローン300台15分間のイベントに9百万円など、合計2350万円です。

佐倉市を知ってもらい、魅力発信が目的とのことですが、一過性の事業にどれだけの効果があるのか、疑問です。また、交通渋滞の激しい桜の時期と重なるので、対応策がとれるか、懸念されます。

11月市議会の採択結果

市民ネットワーク提出 意見書	結果	市民ネット	さくら会	公明	自民 さくら	共産	無党派 の会	公開と 改革	
イスラエルのガザ侵攻に抗議し、パレスチナとイスラエルの平和的共存を実現するよう求める意見書	×	○	×	×	×	○	○	○	○
辺野古新基地建設に関わる代執行訴訟の取下げと沖縄県との真摯な対話を求める意見書	×	○	×	×	×	○	×	稲田 高橋	○ ×
介護従事者の待遇改善と人材確保を求める意見書	×	○	×	×	×	○	○	○	○
(敬称略)		伊藤 五十嵐 松島	櫻井、為田、平野 敷根、密本、望月 高木、村田 斎藤(明)	押木 鍋田 長谷川	山本 徳永 石井 齋藤 橋岡	木崎 石井 (昇)	宇田 三井	稲田 高橋	三谷

中学校の部活動が地域移行に

公立中学校の部活動地域移行が始まりました。教員の負担を減らすことが主な目的ですが、少子化で部活動に必要な人数を維持できない現状もあります。まずは休日の部活動が地域のスポーツクラブなどに移行されます。佐倉市は今年度、臼井中学校の陸上部から始め、来年度は全中学校の1部活を地域移行します。

学校教育の一環であった部活動が、学校の手を離れることにより、教員が生徒の状況を把握できなくなるのではないかと、行き過ぎた「勝利至上主義」指導にならないか、費用面で保護者の負担が増え、参加したくてもあきらめる生徒が出てくるのではないかと等さまざまな懸念があります。生徒が今までと変わらずに部活動に打ち込めるよう、今後も注視していきます。

夢咲くら館駐車場はなぜ有料に？

夢咲くら館駐車場はオープン時から有料化されています。旧佐倉図書館跡地も第二駐車場として整備後、有料に。両方で80台分の駐車場を有料化するための精算機使用料などに、年間約800万円ものコストがかかります。

有料化の主な理由は、長時間の無断駐車防止とありますが、利用者のほとんどが無料時間内に出庫しており、経費をかけて有料化することは、費用対効果があるのか疑問です。また、駐車場設置の目的は、新町を訪れる人を増やし、活性化を促すコンセプトがあったはずで、市民や観光客が無料で駐車できるように求めました。

令和6年度と8年度、2度の国民健康保険税の値上げが決定

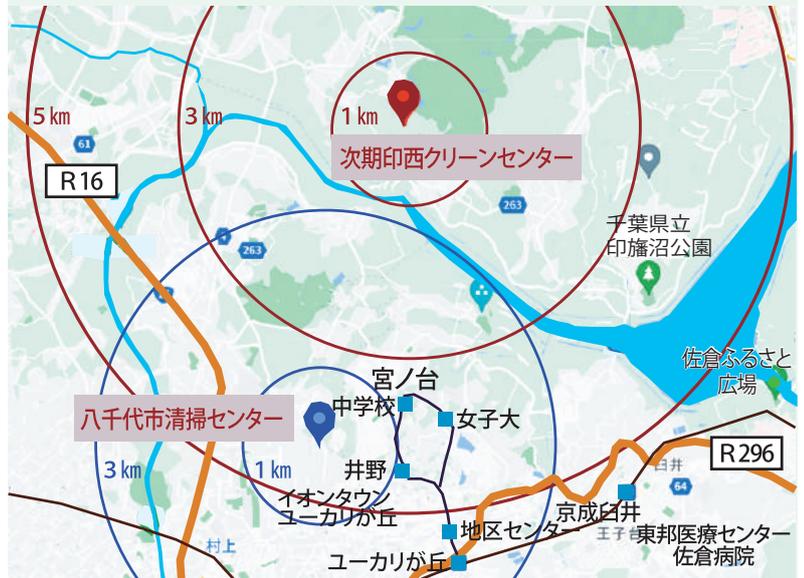
現在、国民健康保険は被保険者が減少し、保険税収入が減っています。また、定年退職者が加入してくるので高齢者が多く、医療費がかさみます。さらに国が補助額を減らし続けてきたため、赤字に陥っています。

年収200万円以下の被保険者が8割を占め、保険税が上がれば払えない人が増えるのは明らかです。医療にかかれない人が出ないよう、たとえ保険税が払えなくても窓口10割負担の資格証明書ではなく、短期保険証の発行にとどめるよう求めました。

すぐ近くに他市の清掃センターが

印西クリーンセンターについて

宮ノ台・ユーカリが丘地区から3～5km圏内に印西クリーンセンターが建設される予定です。昨年11月には住民説明会がありました。新しい焼却施設とはいえ、排ガス問題が心配です。印西クリーンセンターと佐倉市が協定を結び、万が一に備えるよう要望しました。(円は清掃センターから1km、3km、5kmを表示)



八千代市清掃センター排ガスから高いダイオキシン濃度が

ユーカリが丘からわずか1kmの距離に八千代市清掃センターがあります。老朽度は佐倉市の酒々井リサイクル文化センターの焼却炉と同じです。排ガス中のダイオキシン濃度は、「酒々井」は0.00093ナノグラム (ng) のところ、「八千代」はけた違いに高く、昨年4月には1.4ngでした。その後、0.4ngに下がりましたが、原因は分からないとのこと。八千代市に原因究明と改善を申し入れるよう、佐倉市に要望しました。

議員と特別職の期末手当アップに反対

千葉県の人事委員会勧告により、2023年度から一般職職員の給与と期末手当が引き上げられました。それに連動する形で、議員と特別職の期末手当の引き上げも提案されました。

議員一人当たり55,200円アップし、総額は1,555,200円。特別職は市長123,178円をはじめとして、副市長、教育長、水道管理者の合計額は414,087円です。

そもそも、一般職の給与は生活給ですが、議員など特別職の報酬は職務に対して与えられるものであり、本質的に違います。人事委員会勧告に連動する必要性はありません。実質賃金は、17ヵ月連続でマイナスです。賃金が物価の上昇に追いつかず、暮らしがますます逼迫している中、市長や議員の期末手当の値上げは許されないと、反対しました。